



「らしさ」を育む夏休みに ～学校を離れ、それぞれの感性を磨く夏～

㊦たむきに学ぶ子 ㊧しさを大切にする子 ㊨くましく未来を拓く子

春に植えた植物たちがぐんぐんと背を伸ばし、本格的な夏の訪れを告げています。今日で一学期の全課程を終え、終業式を迎えることができました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。31日間という長い休みは、学校という枠組みを離れ、子どもたちが一回りも二回りも大きく成長するための貴重な時間です。この夏、子どもたち、そして保護者の皆様へお伝えしたいのは、「夏休みにしかできない体験を大切にしてほしい」ということです。

「体験」といっても、必ずしも遠くへ出かけたり、特別な計画を立てたりすることだけを指すものではありません。例えば、近所の公園で今まで気づかなかった不思議な動植物を見つけること、一冊の本をじっくりと読み耽ること、朝の涼しい時間にお家の手伝いを継続すること、自分の好きなことに没頭し、納得いくまで突き詰めてみることも素晴らしい経験です。学校での学びは「正解」を求めることが多いですが、夏休みの自由な時間こそ、子どもたちが本来持っている知的好奇心や感性を、自分自身の力で育む絶好の機会です。

自分の心が何に反応し、何に感動するのかを知ることは、「もっと知りたい」「やってみたい」という学びの意欲の源泉となります。効率や結果が求められがちな現代だからこそ、あえて時間を忘れ、何かに夢中になる時間を大切にしてほしいと願っています。

もちろん、長い休みだからこそ、規則正しい生活リズムを整え、健康や安全に留意することは欠かせません。記録的な暑さが続く中ですので、熱中症への対策や、水の事故、交通事故には十分にご注意ください。自分の命を自分で守るという意識についても、ぜひご家庭で改めてお話しいただければ幸いです。



6/30 2年学年発表



7/14 5年学年発表

そして何より、この夏休みがご家族にとって対話を深める時間となることを願っています。食事を囲みながら、あるいは夜の涼風を感じながら、子どもたちの小さな発見や頑張りに耳を傾けてあげてください。保護者の皆様からの温かい励ましや賞賛の言葉が、子どもたちの自己肯定感を高め、二学期への大きな活力となります。

二学期の始業式、一回り成長した子どもたちと再会できることを、教職員一同、心から楽しみにしております。

校長 池田 博之

9月の予定

日	曜	ことがら	日	曜	ことがら
1	火	6年生ブルーアンバサダー出前授業	16	水	5年生水産業出前授業
2	水	避難学習	17	木	
3	木	運動会顔合わせ（ロング）P三役会	18	金	2年生校外学習（ミライニ）
4	金	クラブ	19	土	雨天時体育館：東平田保育園運動会 5年生親子レク
5	土	6年親子レク	20	日	
6	日		21	月	敬老の日
7	月		22	火	国民の休日
8	火	学年発表（1年生）	23	水	秋分の日
9	水	校内授業研究会	24	木	運動会準備
10	木	運動会準備 4年校外学習（平田の川）	25	金	運動会準備 陸上サポーター
11	金	読み聞かせ 運動会準備 5年稲刈り	26	土	雨天時体育館：中平田保育園運動会
12	土		27	日	
13	日		28	月	保護者面談（中平田）視力検査（低学年）
14	月		29	火	保護者面談（東平田）視力検査（高学年） 4年生スクールプログラム
15	火	全校朝会（表彰）	30	水	保護者面談（北平田）視力検査（中学年）

個性が光る！得意技発表会

児童会の企画委員会が中心となって、得意技発表会が行われました。発表するお子さんが多く、3週にわたって実施した発表会。鉄棒など自分が得意な運動を発表する子、オカリナやピアノなどの演奏を発表する子、自分がはまっているものなどを発表する子、それぞれが準備してきた「これぞ！」という得意なものを披露していました。友達の発表を見て「すごっ！」「かっこいい！」などの歓声と大きな拍手で会場が盛り上がりました。発表した子はもちろん、見ている子もみんな笑顔いっぱいになり、次への自信や意欲につながっていたようです。



うまとび、けん玉、
ディアボロ、パソコン
早打ちなど、特技が
たくさん！

ワイヴァンズの選手と一緒に



山形ワイヴァンズの選手 2 名をお迎えして、5・6年生がバスケットボールを楽しみました。華麗なシュートやドリブルに驚く子ども達。バスケの後は、日本海総合病院の管理栄養士さんによる栄養指導がありました。水分補給の仕方などを楽しく教えていただきました。みんなで給食を食べ、サインもいただいて楽しいひとときでした。

